

広報 おばま

11

Nov. 2020
No.803

「夢、無限大」感動おばま



その手を伸ばして、支え合おう

“助けられる人”から“助け合う人”へ
小浜市防災士の会が設立

一人の犠牲者も出さないために

小浜市でも、全国で災害が相次いでいることから、防災士の活動環境を整えようと、12人の防災士が市と協力して、昨年4月から、本会の設立準備を始めました。最終的には有資格者など55人の賛同者により、今年8月に本会を立ち上げることができました。



「小浜市防災士の会」設立総会の様子(8月1日・働く婦人の家)

市内には、山・川・海の配置や土地の高低などといった地勢の異なる地域が混在しており、それぞれで災害の危険性も異なります。そのため、各地域に合わせた防災対策があるのが理想的です。本会では、防災士活動の究極の目標である「自然災害で一人の犠

牲者も出さない」を目指して、地域の災害リスクや過去の被害状況、防災の心構えなどについて周知し、防災意識を啓発していきます。新型コロナウイルス対策と避難の両立など、日々新たな課題も生じていますが、行政とも連携してこうした課題に向き合い、より良い防災対策を構築していければと思います。市民の皆さんにメッセージをお願いします。

小浜市防災士の会を結成した経緯について教えてください。

これまで、防災士の資格があっても、個人ではなかなか習得した知識や技能を生かす機会がありませんでした。

こうした現状を受けて、防災士同士のつながりを築き、より大きく地域社会に貢献しようと、全国の市町村に「防災士の会」が設立されています。

小浜市でも、全国で災害が相次いでいることから、防災士の活動環境を整えようと、12人の防災士が市と協力して、昨年4月から、本会の設立準備を始めました。最終的には有資格者など55人の賛同者により、今年8月に本会を立ち上げることができました。



小浜市防災士の会 会長
なかつか えいいち
仲塚 英一さん
(79歳・口田縄)

会の目的や活動内容について教えてください。

大枠では、防災士同士のつながりを作り、活動を支援することのほか、防災教育や市民の防災活動支援などを目的としています。

まだまだ動き出したばかりですが、まずは会員同士の交流を深めながら、今後の具体的な活動について話し合っているところです。

災害に備える上で重要なことは何だと思えますか？

自然災害から身を守る最初の一歩は、災害を甘く見ないことと、正しく恐れることです。

ご存知の通り、災害が起きるとびに、多くの犠牲者が出ます。「まだ大丈夫」と避難しなかったり、増水している川に不用意に近づいたりすることがないようにして、できるだけ早く確実に、危険を遠ざける行動をとってください。

同時に、デマや根拠のないうわさ話などで災害を過剰に恐れること、かえって危険を招きます。テレビやラジオなどで正確な情報をしっかり確認して、恐れすぎず、かつ油断せずに、災害を「正しく恐れる」ことを意識してもらいたいですね。

仲塚さんは、なぜ防災士になろうと思ったのですか？

昭和28年、私が小学6年生の時に、市内で42人の犠牲者を出した台風13号による被災を経験しました。

橋げたにたまった流木によって川がダム化し、本流や支流が氾濫して、近所一帯が川のようになっていた光景を今でも覚えています。

60年以上が経って、あの災害が市民にとって遠い過去になりつつあることや、防災意識の薄れを感じ、何とかしたいと思ったのが、防災士になつたきっかけです。



昭和28年の台風13号により流失した、当時の湯岡橋の様子

「防災士」とは？

防災に関する十分な意識と一定の知識・技能を修得し、地域防災力を向上させる活動を期待される人として、日本防災士機構により認証された人のことです。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災で、崩れた建物に埋もれた人々を救出する際、自助・共助による救助活動が大きな役割を果たしたことを教訓に生まれました。

令和2年9月末現在で、全国で約19万8000人、市内では約200人が認証され、防災意識の啓発や被災者支援などの活動に取り組んでいます。

今月は、地域の防災力を向上させるリーダー的存在としての活躍が期待される「防災士」について紹介するとともに、今年8月に結成された「小浜市防災士の会」の仲塚会長に、災害に備える上で大切なことを聞きました。

大規模化する自然災害

近年、地震や台風などの自然災害が相次いで発生し、全国各地で大きな被害をもたらしています。

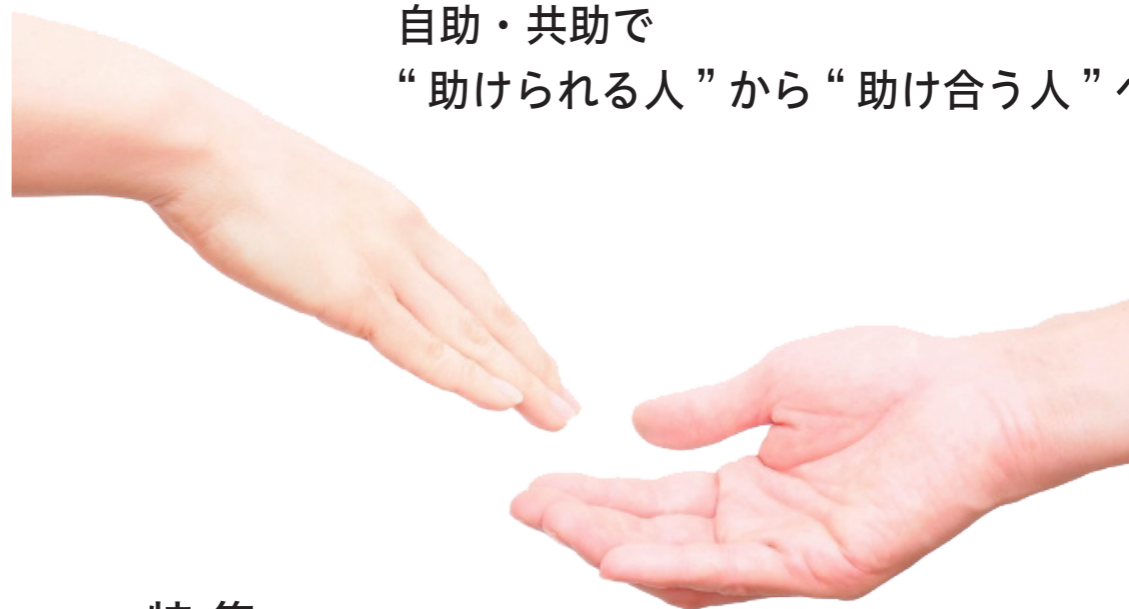
今年の7月に発生した「令和2年7月豪雨」では、熊本県を中心に全国各地で約1カ月にわたり断続的な豪雨に見舞われ、死者・行方不明者合わせて86人を出すなどの被害を受けました。

この豪雨に代表されるように、近年の自然災害は、大規模・長期的に被害をもたらす傾向が強まってきているほか、いわゆる「ゲリラ豪雨」のような突発的な災害も増えています。

「自助」「共助」が防災の要

こうした災害による被害を防ぐ、あるいは軽減するためには、一人ひとりが、自分や家族の命をみずから守る「自助」、地域や職場で助け合う「共助」の意識を持ち、日頃から備えるとともに、行政機関やさまざまな団体とも協働して、地域全体で防災力を高めることが大切です。

自助・共助で “助けられる人”から“助け合う人”へ



— 特集 —

小浜市防災士の会が設立

■問い合わせ 生活安全課 ☎64・6006

今月は、地域の防災力を向上させるリーダー的存在としての活躍が期待される「防災士」について紹介するとともに、今年8月に結成された「小浜市防災士の会」の仲塚会長に、災害に備える上で大切なことを聞きました。

「防災士」とは？

防災に関する十分な意識と一定の知識・技能を修得し、地域防災力を向上させる活動を期待される人として、日本防災士機構により認証された人のことです。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災で、崩れた建物に埋もれた人々を救出する際、自助・共助による救助活動が大きな役割を果たしたことを教訓に生まれました。

令和2年9月末現在で、全国で約19万8000人、市内では約200人が認証され、防災意識の啓発や被災者支援などの活動に取り組んでいます。

令和元年度の主な取り組み

- 原子力災害対策施設整備事業 2億5,068万円
市民体育館の放射線防護対策強化工事を実施。
- 小浜市庁舎省エネ改修事業 7,055万円
市庁舎の空調設備を更新。
- 集落活性化支援事業 608万円
集落の機能維持や地域活性化のためまちづくり協議会を支援。
- 子ども医療費助成事業 8,381万円
中学生までの子どもを対象に医療費を助成。
- 病児・病後児保育事業 1,475万円
病児・病後児を一時的に預かる保育環境を整備。
- 放課後児童健全育成事業 5,646万円
新規に小浜美郷・加斗児童クラブを設置し、昼間保護者のいない家庭の小学校児童を保育。
- 不妊治療費助成事業 478万円
不妊治療に要した個人負担への助成。
- 公立小浜病院組合負担金 6億7,678万円
公立小浜病院の円滑な運営のための負担金。
- 廃棄物処理広域化推進事業 1,857万円
広域ごみ焼却施設の整備のための若狭広域行政事務組合への負担金。

- 園芸産地広域拠点整備事業 4,693万円
野菜等集出荷貯蔵施設の整備を支援。
- 多面的機能支払交付金事業 9,410万円
農用地、水路、農道などの地域資源の保全活動を行う地域の組織を支援。
- 食と農の人材育成事業 436万円
県外から受け入れた就農希望者に研修を実施。
- 企業振興助成金 1億円
企業立地の促進のため企業振興助成金を交付(グローアンドグロー株式会社)。
- (仮称)鯖街道 MUSEUM 整備事業(建物・屋外広場) 5,975万円
いづみ町商店街に「鯖街道ミュージアム」を整備。
- 下水道事業繰出金 9億3,996万円
公共下水、農業集落排水、漁業集落環境整備事業の運営のために繰り出し。
- 特定エリア空き店舗対策事業 200万円
市街地における空き店舗を活用した起業を支援。
- 重伝建地区保存修理事業補助金 2,100万円
重要伝統的建造物群保存地区内の伝統的建造物の修理を支援。

(仮称)小浜駅前インフォメーションセンター整備事業 5,620万円

小浜駅前のはませんビル跡地に「小浜市インフォメーションセンター」の整備を実施。



北陸新幹線敦賀開業を前に、国内外からの観光客に対応できるよう観光案内所を整備

社会資本整備(街路：小浜縦貫線) 3億5,515万円

小浜縦貫線の整備に向け、用地取得や物件補償などを実施。



縦貫線整備に伴い、いづみ町商店街ではアーケードが撤去され、道路拡幅工事が進む

新・健康管理センター整備事業 688万円

老朽化により建て替えを予定している新・健康管理センターの整備に向け基本設計を実施。



建て替え後は保健・子育て支援・介護予防などの健康増進の機能を集約し、全世代をサポート



【一般会計の財政規模】

一般会計は、歳入・歳出額とも前年度を下回りました。福井しあわせ元気国体や小浜美郷小学校整備の終了などにより前年度から減少しました。

市の令和元年度決算を報告します。市にはどんな収入があり、何にどれだけお金を使ったのかといった、市の財政運営状況について、概要をお知らせします。

【歳入】

歳入では、市税や地方交付税などの一般財源が増加しましたが、福井しあわせ元気国体や小浜美郷小学校整備が終了したことなどにより、県支出金が6.7%減少、市債が17.0%減少、諸収入・繰入金等が28.4%減少しました。

また、幼児教育・保育の無償化が開始となり、国庫支出金は4.7%増加、使用料等は7.1%減少しました。

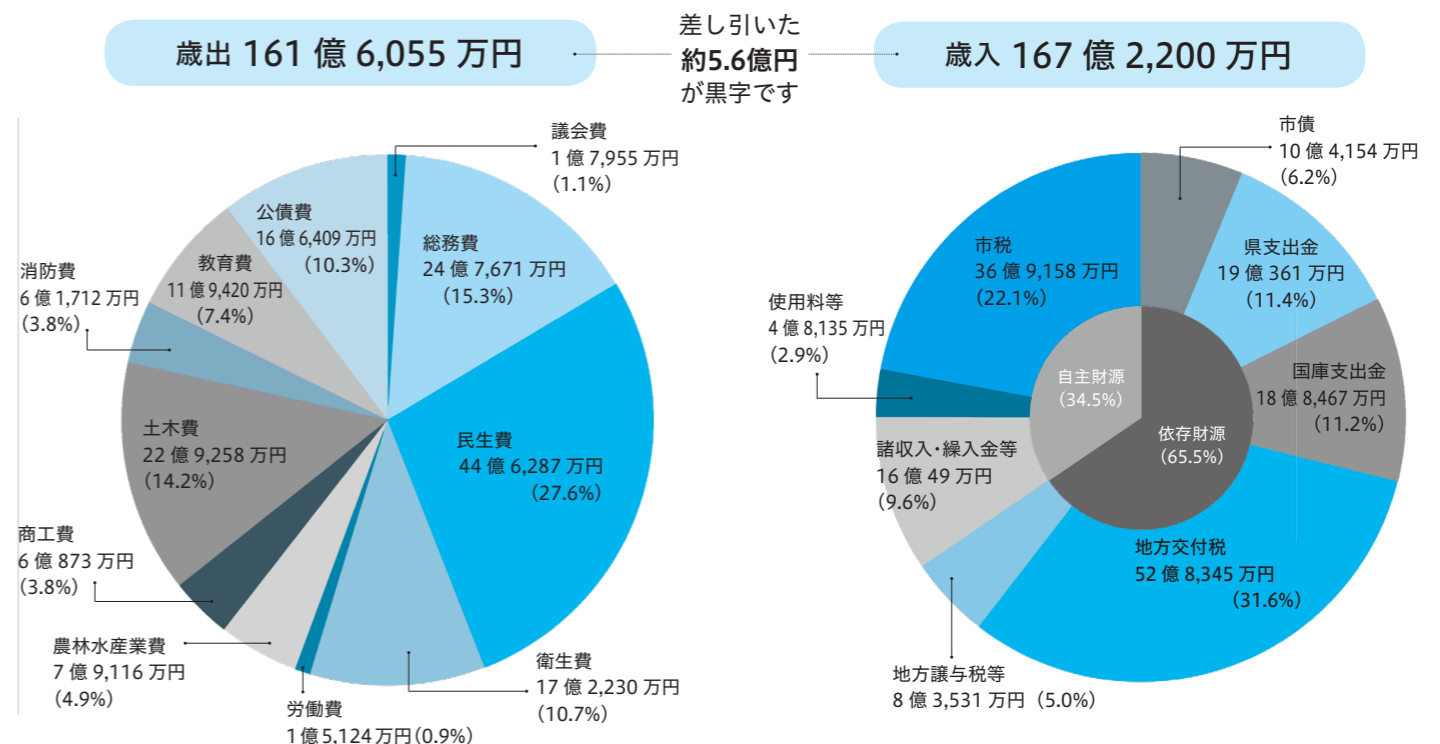
総額では6億4834万円減少しました。

【歳出】

歳出では、私立保育園委託事業や児童扶養手当の増加などで民生費が4.2%増加、道路整備などで土木費が7.3%増加しましたが、平成30年度までの台風被害による災害復旧事業の終了や、福井しあわせ元気国体の終了などにより総務費が12.4%減少、内外海地区未来漁業プロジェクトの減少などにより農林水産業費が23.8%減少、小浜美郷小学校整備の終了などにより教育費が10.0%減少したことなどから、総額では6億2363万円減少しました。

一般会計 歳入歳出決算構成グラフ

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります
※歳出における災害復旧費は0円(なし)のため、グラフには計上していません



企業会計 水道事業

民間企業のように事業で得る収益で運営する独立採算型の会計

【損益計算書】

営業費用 3億2,601万円	営業収益 3億9,831万円
営業外費用 3,069万円	営業外収益 7,563万円
当年度純利益 1億1,724万円	
計 4億7,394万円	計 4億7,394万円

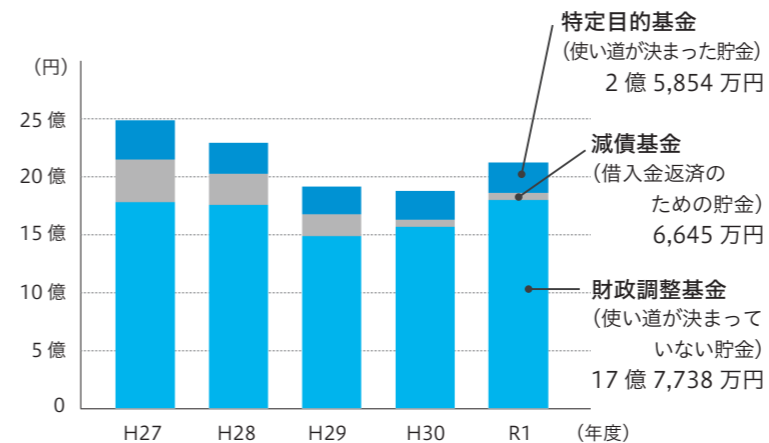
【貸借対照表】

固定資産 68億5,291万円	固定負債 12億9,833万円
流動資産 7億2,167万円	流動負債 1億8,201万円
	繰延収益 32億701万円
	資本 28億8,723万円
計 75億7,458万円	計 75億7,458万円

基金（貯金）残高の状況

令和元年度末残高 21億237万円
市民一人当たり 約7万2,000円

令和元年度は基金から1億5,388万円の取り崩しを行いました。3億9,973万円を積み立て、前年度から2億4,585万円増加しました。



市債（借入金）残高の状況

令和元年度末残高 165億7,497万円
市民一人当たり 約57万1,000円

小浜美郷小学校建設事業が終了したことなどから、償還額が借入額を上回り、前年度より5億967万円減少しました。



第3セクター

国・地方公共団体と、民間事業者との共同出資により設立された法人

おばま観光局

「株式会社まちづくり小浜（おばま観光局）」の決算と取り組み概要

【経営状況】

令和元年度は、おばま観光局がスタートして10期目、道の駅若狭おばまがオープンして9年目となりました。収益事業では、道の駅若狭おばまが昨年に続き過去最高の1億7,094万円を売り上げたほか、濱の四季が3,207万円、市営駐車場が1,912万円を売り上げました。また、平成31年4月より4棟体制となった町家ステイ事業は目標を上回る1,459万円を売り上げました。会社全体では、約351万円の当期純利益を上げることができました。

【損益計算書】

営業費用 1億3,250万円	営業収益 1億3,775万円
営業外費用 193万円	営業外収益 115万円
法人税等 96万円	特別利益 1,840万円
特別損失 1,840万円	
当期純利益 351万円	
計 1億5,730万円	計 1億5,730万円

【貸借対照表】

流動資産 8,978万円	流動負債 3,532万円
固定資産 2,803万円	固定負債 3,716万円
	資本金 2,500万円
	利益剰余金 2,033万円
計 1億1,781万円	計 1億1,781万円

【主な取り組み】

・公益事業では、市の委託事業として、市全体が連携した観光まちづくりを推進するため、「てんこもり小浜フェスタ」を中心とする通年型キャンペーンや、各種さとうみ体験プログラムを実施した「おばまプレミアム体験企画開発事業」などのイベントが好評を得ており、主に関西圏からの誘客を促進しました。

・国の補助事業として、観光庁や文化庁のメニューを活用し、旅行商品の造成と欧米豪およびアジアへの情報発信のほか、英語ツアーガイド人材育成やインバウンド向けのWEBサイト整備といった受入環境を整備するなど、多岐にわたる事業に取り組みました。

■問い合わせ おばま観光局 ☎ 56・3366

市の財政状況は健全

健全化判断比率はどの指標とも早期健全化基準以下で、健全な財政状況です

【健全化判断比率】

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
小浜市の比率	赤字なし	赤字なし	11.8%	122.1%
早期健全化基準	13.50%	18.50%	25.0%	350.0%

【資金不足比率】

	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	資金不足なし	20%
簡易水道事業特別会計		
下水道事業特別会計		
農業集落排水事業特別会計		
漁業集落環境整備事業特別会計		

健全化判断比率については、いずれの指標とも早期健全化基準以下であり、健全な財政状況です。資金不足比率については、公営企業会計の経営状況を示すものですが、いずれの会計も資金不足は生じていません。

特別会計

特定の事業を特定の収入で行う事業で、一般会計とは区別して経理を行う会計

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

会計名	歳入額 (A)	うち一般会計繰入金	歳出額 (B)	差し引き (A-B)
国民健康保険事業	31億1,830万円	2億876万円	30億8,309万円	3,521万円
後期高齢者医療	3億7,545万円	9,809万円	3億7,496万円	49万円
介護保険事業	33億1,965万円	4億9,524万円	32億6,082万円	5,882万円
簡易水道事業	1億90万円	1,475万円	6,797万円	3,293万円
下水道事業	16億4,170万円	7億3,764万円	15億5,838万円	8,332万円
農業集落排水事業	4億7,141万円	1億7,934万円	4億6,350万円	791万円
漁業集落環境整備事業	6,806万円	2,298万円	6,737万円	69万円
加斗財産区運営事業	1万円	0万円	1万円	0万円

(株)ケーブルテレビ若狭小浜

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

【損益計算書】

営業費用 2億9,996万円	営業収益 3億7,936万円
営業外費用 123万円	営業外収益 417万円
法人税等 2,715万円	
当期純利益 5,518万円	
計 3億8,353万円	計 3億8,353万円

【貸借対照表】

流動資産 6億7,615万円	流動負債 3,127万円
固定資産 1億8,104万円	固定負債 1億2,974万円
その他資産 576万円	資本金 4,000万円
繰延資産 86万円	利益剰余金 1億4,280万円
	積立金 5億2,000万円
計 8億6,381万円	計 8億6,381万円

小浜市総合卸売市場株

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

【損益計算書】

営業費用 919万円	営業収益 1,068万円
営業外費用 0万円	営業外収益 46万円
法人税等 56万円	
当期純利益 140万円	
計 1,114万円	計 1,114万円

【貸借対照表】

流動資産 3,035万円	流動負債 478万円
固定資産 1億3,444万円	固定負債 640万円
	資本剰余金 8,000万円
	利益剰余金 7,361万円
計 1億6,479万円	計 1億6,479万円

JR 小浜線で通勤・通学してみませんか

定期券（1カ月）全額助成キャンペーン

JR 小浜線は、嶺南地域の重要な公共交通ですが、近年の利用者は減少傾向にあります。そこで、小浜線での通勤・通学を「お試し」するための定期券購入費を助成します。

■問い合わせ 北陸新幹線・総合交通推進課 ☎ 64・6067



【対象者】

JR 小浜線の通学定期券または通勤定期券（1カ月分）を新規購入※する学生、または利用者の属する企業など
※過去3カ月以内に定期券を保有していないこと

【募集期限】

令和3年1月31日⑩（ただし予算に達した時点で終了）

【内容】

定期券購入額の全額（1カ月分）を助成

【申請方法】

郵送・FAX・メールいずれかの方法で、右記の申し込み先まで申込書を送付



▲申請書や詳細についてはこちら

※ 申請書は、JR 小浜線停車駅の窓口、または右の QR コードから入手

【その他のキャンペーン】

令和3年2月28日⑩まで、沿線施設を巡るスタンプラリーを実施します。

- ・ 停車駅で、切符に乗車証明印をもらって指定のスポットを訪問し、特典とスタンプを入手
- ・ スタンプを集めて、「小浜線チョコQ」や、沿線の特産品をもらいましょう



▲小浜線チョコQ（写真は3両分）

【申し込み・問い合わせ先】

小浜市北陸新幹線・総合交通推進課
〒917-8585 小浜市大手町6-3
☎ 64・6067 / FAX：53・0742
メール：koutsu@city.obama.fukui.jp

公共施設やイベントに「愛称」を「ネーミングライツ」を導入します！

市では、市の保有する公共施設や主催するイベントなどに、企業などの社名や商品のブランド名などを冠した愛称を命名する権利（ネーミングライツ）を導入します。

■問い合わせ 市民協働課 ☎ 64・6009



◆ネーミングライツとは？

市の公共施設、イベント、その他公有財産の全部または一部に、民間事業者の名称や商品のブランド名などを愛称として付ける『命名権』のことです。

全国では、体育館などのスポーツ施設や、美術館などの文化施設のほか、海水浴場や森林、公衆トイレに至るまで、多種多様な導入事例があります。

◀例▶ 導入された場合のイメージ

- ・ ○○○スタジアム（運動競技場や野球場など）
- ・ △△△市民ホール（市民ホールなど）
- ・ □□□の森 おばま（公有林や公園など）

※「○○○」などに、企業名や商品名が入る

◆なぜ導入するの？

市は、命名者が支払うネーミングライツ料により、新たな財源を確保でき、施設などのサービス向上や地域の活性化を図ることにつながります。

また、命名者は、事業者名や商品名などの宣伝効果や、地域貢献によるイメージアップが期待できます。

◆どんな愛称が付くの？

愛称は、市民や施設の利用者に親しまれ、市民の理解が得られると判断されたものが付けられます。

また、市役所庁舎や小中学校、市営住宅など、愛称が付いたり数年単位で変わったりすることで、市民生活に混乱や影響を及ぼす施設などについては対象外です。



ただいま実施中！

どんどん歩いて「健康」も「お得」もゲットしよう！

からだウィーク！おばまで動こう メタボン退治ウォーキング♪

■問い合わせ 健康管理センター ☎ 52・2222

市では、新型コロナウイルス感染症の影響による運動不足の解消を支援するため、一定以上の歩数を歩いた人に、市内で使える地域商品券「おばまチケット」をプレゼントします！

自粛生活の中、あなたの元にひっそりと忍び寄るメタボリックシンドロームの影「メタボン」を退治して、“お得に”健康になりましょう♪



メタボリックの妖精「メタボン」

食べすぎ・飲みすぎ・なまけもの健康な体のおじゃままし

内容

●実施期間

10月19日⑩～12月28日⑩
※チケット配布期間は10月25日⑩～12月28日⑩。ただし、チケットが無くなり次第終了

●対象

小浜市民

●特典内容

10月19日⑩以降の連続した7日間の合計歩数に応じて、おばまチケットをプレゼント！

4万2,000歩以上 → おばまチケット1枚（500円分）

5万6,000歩以上 → おばまチケット2枚（1,000円分）

※最大で10週参加可能

参加方法

①準備

スマートフォンに指定のアプリ※1をダウンロード！

7日分の歩数記録を表示できるガラケーでも参加可能。どちらも持っていない場合は、健康管理センターで歩数計を貸し出します（数に限りあり）



②歩く

7日間で4万2,000歩以上または5万6,000歩以上歩こう！

事前エントリーなどは不要で、期間内ならどの1週間でも対象になります。自分のタイミングで始めましょう！

※10月19日⑩以降の歩数が対象です



③見せる・もらう

チャレンジスポット※2で歩数記録を見せて「おばまチケット」をもらおう！

規定歩数を達成したら、下記を持ってチャレンジスポットへ行きましょう。担当者が歩数を確認し、チャレンジカード（初回のみ）とおばまチケットを渡します。

—持ちもの—

- 初回
 - ・ 本人確認書類（免許証など）
 - ・ 歩数分かる端末（スマホなど）
- 2回目以降
 - ・ チャレンジカード
 - ・ 歩数分かる端末

※1 指定アプリ一覧

iPhone / Android

ヘルスケア dヘルスケア 歩数計 dヘルスケア

iPhoneに標準でインストールされています

※2 チャレンジスポット一覧

規定の歩数を歩いたら、ここに歩数記録を持ち込みましょう！

- ・ 道の駅若狭おばま（平日のみ受付）
- ・ まちの駅（火曜定休）
- ・ 食文化館（水曜定休）
- ・ 若狭おばま観光案内所
- ・ 健康管理センター（平日のみ受付）

各種注意事項

詳細や注意事項については、市公式ホームページを参照、または健康管理センターまで問い合わせてください



高校生が被災地援助を願って

若狭高校ボランティア委員会が災害義援金を日赤小浜市地区長の松崎市長へ手渡す(市庁舎・9月15日)

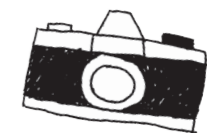
感染症の診察や検査に対応する発熱外来

新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者を診察する発熱外来の運用が開始(小浜病院・9月28日)



市が2年間交通死亡事故ゼロを達成

市内で交通死亡事故の発生を抑止したことから小浜警察署長から市に賛辞が伝達される(市庁舎・9月28日)



若狭消防組合が発足50周年

50周年のあゆみの映像上映や記念表彰などが行われ消防職員や消防団員など約220人が参加(文化会館・10月4日)



街中にあふれる音楽を

音楽イベント「ワカサカントーレ」で市内外のアーティスト9組が聴衆を魅了(まちの駅・9月26日)



地域の人をもてなすメニューを試作

生活創造科の3年生が薬膳料理講習会に参加し11月に行う高校生レストランのメニューを試作(若狭東高校・9月17日)



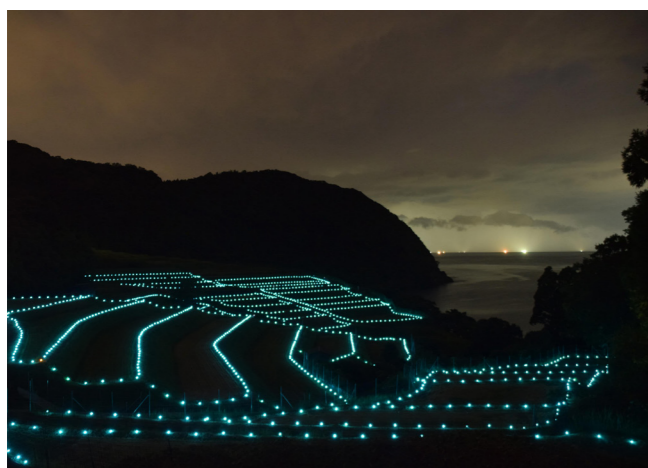
家内安全などを願い13年に1度の開扉祭

和多田延命地蔵の開扉に立ち会った区民約50人をはじめ参拝に訪れた人々が手を合わせる(和多田・10月10日)



職業と生き方を考える

興味のある職業について2年生が研究発表し若狭高校生がアドバイス(小浜中学校・9月29日)



4色の光が秋の夜に浮かび上がる

地元の有志により棚田キャンドルが点灯し今回から光が4色に変化するLEDライトが点灯(田島・9月20日)

気軽に立ち寄れる「みんなの別邸」に

旧古河屋別邸(護松園)がカフェやギャラリーを備えた施設への改修を前に特別公開(北塩屋・10月4日)



「泊まれるレストラン」が全面開業

「海のオーベルジュ志積」で宿泊棟2棟が完成しレストラン棟と合わせ全面開業(志積・9月30日)



人気のグルメ列車が今年も乗り入れ

京都丹後鉄道の観光列車「丹後くろまつ号」の乗り入れを松崎市長や市民らが出迎え(JR小浜駅・10月3日)





くらしの情報



小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎ 0770-53-1111(代)
FAX 0770-53-0742(代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>



お知らせ

税を考える週間

税務課

11月11日④～17日④は、「税を考える週間」です。

小浜地区税務協議会では、税金展を開催します。また、北陸税理士会小浜支部では、無料税務相談会を実施します。

【税金展】

▼とき 11月6日⑤～11日④

▼ところ 若狭図書学習センター(南川町)

▼内容 税に関する展示(中学生の作文入賞作品、小学生絵画がき入賞作品、習字作品、パネルなど)

【無料税務相談会】

▼とき 11月11日④10時～16時

▼ところ 若狭図書学習センター(南川町)
※申し込み不要

▼問い合わせ 小浜地区税務協議会(小浜税務署) ☎52・6506

【中止】年末調整説明会

税務課

毎年実施している「年末調整説明会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止します。

なお、年末調整に関する各種情報については、国税庁HPに開設されている特集ページや、国税庁インターネット番組(Web-TAX-TV)に掲載される動画をご覧ください。

県下統一滞納整理推進月間

税務課

11月・12月は、「県下統一滞納整理推進月間」です。

県と市では、税の徴収率の向上や新規滞納の未然防止を図ることを目的に、滞納者への滞納処分や催告、納税に関する広報活動を集約的に実施します。

▼取り組み内容 滞納処分や催告の強化、市県民税の滞納者への県と市による共同催告など

▼問い合わせ 県税務課納税推進室 ☎0776・20・0515



最低賃金が改正されました

商工観光課

福井県の最低賃金が10月2日⑤をもって829円から830円に改正されました。県内で働くすべての労働者と使用者に適用されますので、必ずチェックをしてください。

▼問い合わせ 福井労働局 ☎0776・22・2691

小浜市ブロック塀等の安全対策事業

営繕課 ☎64・6071

市では、危険ブロック塀の所有者が安全対策事業を実施する場合、その所有者に対し補助金を交付します。

▼対象 安全対策事業を実施する危険ブロック塀の所有者

▼補助額 ①②いずれか低い額(上限あり)
①除却または、除却および建て替えに要する費用×3分の2
②除却する危険ブロック塀の総延長(延)×8万円×3分の2

※補助額の上限は、危険ブロック塀の除却のみの場合は20万円、建て替えを含む場合は60万円

▼申込開始日 11月2日④
※先着順に予算の範囲内で受け付け
※その他条件があります。詳しくは市公式HPを参照もしくは営繕課まで問い合わせ

浄化槽の検査案内が届きます

若狭健康福祉センター

浄化槽を設置している場合、浄化槽法第11条に基づく、年一回の法定検査の案内が、指定検査機関から届きます。同封されているはがきで検査の申し込みをしてください。

すでに浄化槽を廃止している場合は、同封のはがきにその旨を記入の上、返送してください。

▼対象 法定検査が未受検の人

▼検査内容 外観検査、水質検査(BOD含む)および書類検査

▼問い合わせ (二財)北陸公衆衛生研究所 ☎0776・22・0491

堆肥の無償提供

環境衛生課

国土交通省では、北川堤防の刈り草で作った堆肥を無償提供します。

▼とき 11月22日④11時～14時

※雨天決行

▼ところ かみなか農楽舎(若狭町)

※一人10袋まで

※返却はできません

※堆肥袋の積み込み、運搬は各自で行ってください

※堆肥には一定の臭気があります

▼問い合わせ 国土交通省福井河川国道事務所北川出張所 ☎56・1764

クマの出没に注意

■問い合わせ 農林水産課 ☎64・6024

今年は、冬眠前のクマの主食となるドングリの生育が悪く、クマが餌を求めて姿を現す恐れが高い状況です。市内では、クマが春から夏にかけて46件目撃され、人身被害や家屋への侵入も発生しました。近年にない危険な状況が続いていることから、秋の出没が増えることが予想されます。

自身の安全確保や被害の未然防止のため、十分な対策をとり、警戒をお願いします。

クマに出遭ってしまったら

背中を向けて逃げると追いかけてくる習性があるため、騒がずにゆっくり後ずさりをして立ち去ってください

クマを目撃したとき

農林水産課へ情報提供の協力をお願いします

クマを人里に近づけないために

■クリやカキなど実をつける木は

早めに収穫するか、必要がなければ伐採しましょう

■残飯や収穫時に廃棄する野菜くずなどは

畑や山に捨てず、ごみとして処分をしましょう

■果樹園、養鶏場、養魚場など被害が発生しやすい場所は

電気柵などで十分に防除しましょう

■山登り、山菜取り、溪流釣りなどで山に行く際は

できる限り複数人で行動し、鈴やラジオなど音がでるものを持って行きましょう



おはなし会と作ってあそぼ!

とき 11月14日④11時～

テーマ 秋です

内容 (1) おはなし

「りんごがどすーん」
「スズムシくんとパーティーのよる」

(2) こうさく

「絵がうごきだすよ!ソーマトロップ」



市立図書館 今月のイベント

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

とき 11月28日④11時～



■問い合わせ 市立図書館(白鬚) ☎52・1042

秋の読書週間企画 雑誌のふろくプレゼント

期間 10月31日④～11月14日④

本を借りてスタンプを15個集めた人に1つプレゼント

※なくなり次第終了



国民健康保険税の減免

税務課 ☎64・6004

新型コロナウイルス感染症の影響により、減収など一定の要件を満たす人は、令和2年2月1日〜令和3年3月31日までの間に納期限を迎える国民健康保険税の税額について、減免の対象になります。該当する人は、収入を証明する書類などを添えて、期限までに税務課へ申請してください。

▼申請期限 令和3年3月31日
※詳細は、本紙8月号を参照もしくは税務課まで問い合わせ

11月は「労働保険適用促進強化期間」

ハローワークおばま ☎52・12660

ハローワークおばまでは、11月を「労働保険適用促進強化期間」と定め、労働保険に加入していない事業所に対して、早期加入を推進しています。

労働保険（労災・雇用）には、労働者を一人でも雇用している全ての事業主が加入しなければなりません。まだ加入していない事業主は、速やかに加入手続きを行ってください。なお、加入事務処理の手続きなどについては、事業主に代わって事務手続きを行う「労働保険事務組合」への事務委託制度もあります。※詳細は、問い合わせください

交通安全運転者講習会

生活安全課 ☎64・6007

例年、年末にかけて交通事故が増加します。運転者が交通安全意識を高め、交通事故を抑制することを目的に講習会を開催します。

▼とき 11月5日
【昼の部】 13時30分〜15時
【夜の部】 19時〜20時30分
▼ところ 働く婦人の家（大手町）
▼料金 無料
▼定員 各回先着70人
※事前申し込み不要

Sマークの店舗を利用しましょう

（公財）福井県生活衛生営業指導センター

営業方法に関し、役務の内容や設備の表示の適正化、および万が一のための損害賠償実施の確保について定める「標準営業約款制度」が、理容店・美容店・クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店の5業種に設定されています。「Sマーク」は、消費者を守るために、厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した店舗の店頭に掲げられています。登録店は、安全・清潔・安心を約束する信頼できる店舗です。
▼問い合わせ （公財）福井県生活衛生営業指導センター ☎0776・25・2064

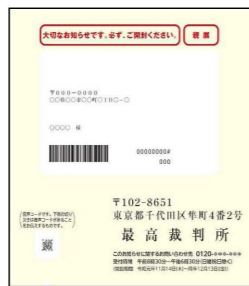
裁判員制度名簿記載通知を発送します

福井地方・家庭裁判所 ☎0776・91・5053

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成します。

令和3年の名簿に登録される人数は、全国で約23万6600人です。（選挙人名簿登録者全体に占める割合は約447人に1人）

裁判員候補者名簿に登録された人からは、11月中旬に名簿に登録されたことの通知（名簿記載通知）を送ります。



▲令和元年に送付された名簿記載通知の封筒見本（印刷面を一部拡大）

健康・福祉



不妊治療費の助成

健康管理センター ☎52・2222

市では、対象となる不妊治療を受けた夫婦に対し、その費用の一部を助成しています。

申請する治療期間の最終日から6

プレパ&プレママ講座

健康管理センター ☎52・2222

栄養・妊娠編「妊娠中からのからだがづくり」

▼とき 11月24日 ☎13時30分〜15時

▼ところ 中山クリニック（多田）
育児編「ミュージックケアでリラックス、育児を楽しむには」

▼とき 12月9日 ☎10時〜12時

▼ところ 健康管理センター（南川町）

※いずれの講座も母子手帳を持参
※育児編は運動できる服装で参加してください

▼申し込み・問い合わせ 健康管理センターへ電話

新型コロナウイルス感染症の相談・受診の流れ

11月から県内の医療機関で検査体制が整います

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの流行期に備え、福井県内の医療機関で11月から順次検査ができる体制が整います。

- 発熱などの症状が生じた場合は
まずはかかりつけ医など、地域で身近な医療機関に電話で相談してください。
- 相談する医療機関に迷う場合は
「帰国者・接触者相談センター」
☎0776・20・0795に相談してください。

引き続き、感染予防対策の徹底をお願いします

- *手洗い *消毒
- *マスクの着用
- *人との間隔を空ける
(大声での歓声・声援、マスクを外す場合)



11月は児童虐待防止月間です

「もしかして虐待？」と思ったら、ためらわずに連絡してください。

大切なのは、子どもの心身の安全を守ることです。
あなたの電話が子どもを救います！



お住まいの地域の児童相談所につながります

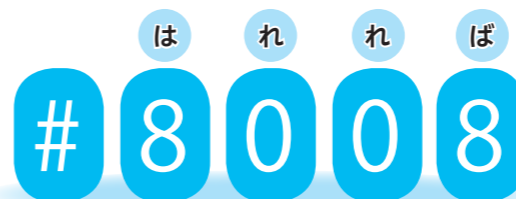


DV相談ナビの短縮ダイヤルが導入されました

DV（配偶者や恋人などからの暴力）に悩んでいませんか。相談してみることで、ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。

内閣府男女共同参画局

DV相談ナビ 全国共通短縮ダイヤル



発信場所から最寄りの相談窓口につながります
※一部のIP電話、PHSなどからはつながりません

全国一斉

「女性の人権ホットライン」強化週間

職場でのいじめ、ストーカー、セクシャル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力など、悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口です。ひとりで悩まず、電話してください。法務局職員または人権擁護委員が相談に応じます。

《相談電話番号》 ゼロナゼロのハートライン
0570・070・810

強化週間中は受付時間を延長し、土・日も開設します

強化週間中の開設日時

11月12日(木)〜18日(水) 8時30分〜19時
※14日(土)、15日(日)は10時〜17時

道路の通行について

西街道線の通行止めの実施

松永トンネルの照明LED化工事の実施に伴い、通行規制を実施します。

■期間 11月4日(水)～12月28日(日)
※期間中、終日通行止め

■施工箇所 西街道線(上野～神宮寺地係)

■周辺地図



●問い合わせ 都市整備課 ☎ 64・6027

道路通行の確保に協力をお願いします

毎年、台風や強風が発生する時期、また冬期間(12月～3月)に、倒木が原因で道路をふさぎ、車などが通行できないことが多数あります。道路が通れなくなると、緊急車両の通行や避難経路の確保が困難になります。

道路沿いの土地の所有者は、土地内に倒れそうな木がないか確認し、不要な高木は伐採するなど、道路通行の確保に協力をお願いします。



▲木が倒れて道路をふさいでいる様子

「小浜のつなぐ」

高齢・障がい者元氣支援課

現在介護中の人、介護を終えた人、認知症について関心のある人など気軽に参加してください。

▼とき 11月21日(土)13時30分～15時30分

▼ところ 中央公民館(大手町)

▼内容 「認知症の義母を看取って」介護体験の報告

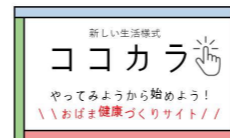
▼料金 無料 ※申し込み不要

▼問い合わせ 認知症の人と家族の会世話人 森さん ☎ 67・2341

健康管理センター ☎ 52・2222

例年実施の食生活改善推進員がまごころを込めて作る小浜の伝承料理を味わう「健やかふるさと料理の会」について、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、中止します。

12月以降、市の健康づくり専用HP「ココカラ」で、伝承料理のレシピ動画の配信およびレシピ集を配布予定。※詳しくは、問い合わせしてください



いきいき健診(生活習慣病検診)

健康管理センター ☎ 52・2222

▼とき・ところ

11月18日(水)健康管理センター(南川町) 12月1日(火)健康管理センター(南川町)

※時間予約制

▼内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・乳)、骨検診

▼対象 新型コロナウイルス感染症対策のため、対象者を次のとおり限定して実施します。

【特定(基本)健診】40歳～74歳の国民健康保険加入者、39歳以下の市民
【がん検診】20歳～74歳の各種がん検診対象年齢の人

▼申込期限 検診日の10日前(定員有)

電話でがん相談

子ども未来課

県では、がん患者やその家族からの相談を専門の相談員が受ける「電話でがん相談」を行っています。ひとりで抱え込まず、まずは電話してください。

▼とき 毎月第2・4水曜日 10時～12時、13時～15時

※祝日は除く

▼相談電話番号 県健康福祉部保健予防課 ☎ 0776・20・0349

※費用無料、事前申し込み不要、秘密厳守

レトロバスが市内を運行します

土日祝日限定
レトロバスで小浜西組を満喫!! 11月29日(日)まで

三丁町での散策には、コンシェルジュによるガイド付き。乗車した人には記念切符をプレゼント。記念切符に記載の乗車番号によって、抽選でオリジナルブレンド茶「解体新茶」が当たります。※詳しくは、問い合わせください

■運行ルート まちの駅旭座(白鬚)発着～
そともめぐり乗り場・食文化館～三丁町

■定員 先着9人、事前申し込み不要

■料金 無料 ■問い合わせ まちの駅 ☎ 52・2000



■運行時間

※旭座出発時刻
① 10時～
② 11時～
③ 12時30分～
④ 13時30分～
⑤ 14時30分～

リモートお見合い会 参加希望者募集

◇問い合わせ 子ども未来課 ☎ 64・6013

OBAMA(おばま)愛実行委員会では、Web会議システム「Zoom」を使ったリモートお見合い会の開催を予定しています。

参加を希望する人は、若狭小浜婚活倶楽部に登録をお願いします。

リモートお見合い会

- ◇対象 若狭小浜婚活倶楽部会員
- ◇開始時期 11月以降、順次予定
- ◇会費 無料



若狭小浜婚活倶楽部の登録料は無料です

▲若狭小浜婚活倶楽部 HP

秋・冬こそ温水プールへ!!

●若狭総合公園温水プール(北塩屋) ☎ 53・0450

これからの寒い時期、どうしても運動不足になりがちです。

そこで泳いだり、水中ウォーキングをして、健康づくりに取り組んでみませんか。

水の中では水の抵抗があるため、腰や膝への負担が少ないうえ陸上を歩くよりも負荷がかかり、多くのカロリーを消費することができます。

ぜひ冬場の運動不足解消に温水プールをご利用ください

★温水プールには25℃プールのほか、子ども向けの幼児用プール、ジャグジーもあり、みんなで楽しめます!

★市内在住の60歳以上の人には、市民福祉課でプール助成券を交付しています

▼開館時間

火曜日～金曜日 13時～21時

土・日・祝祭日 10時～18時

★レディースタイム(女性専用時間)

火曜日・金曜日 10時～13時

▼料金(2時間まで) *回数券もあります

	県内在住	県外在住
一般	280円	420円
高校生以上の学生	150円	220円
中学生以下の子ども	100円	150円



Event

市内の催し物情報を発信

イベントスケジュール

19日(土)・21日(土) 食文化館 季節の調理体験

11月は「鯖」をテーマに、鯖の棒寿司、船場汁、根菜とへしこのサラダ、いちじくのくずもちを作ります。

- 時** 10時～13時 **所** 食文化館(川崎三丁目)
- 対** 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- 金** 1,000円 **申** 3日前までに要事前申込、先着16人
- 問** 食文化館 ☎ 53・1000

22日(日) 第12回旭座上方落語会

- 時** 開場13時30分～ 開演14時～
- 所** まちの駅旭座(白鬚)
- 内** 落語：桂文之助、月亭遊方、桂三扇、桂治門
三味線：佐々木千華 *チケットはまちの駅限定販売
- 金** 前売券2,000円 当日券2,500円 *全席自由席
- 問** まちの駅 ☎ 52・2000

28日(土) 史跡 後瀬山城跡シンポジウム

- 午前の部 後瀬山城跡探訪 **時** 10時～12時
- 午後の部 講演会 **時** 13時～16時
- 所** 集合場所：八幡神社(男山) **所** まちの駅旭座(白鬚)
- 金** 無料 **内** 「若狭武田氏と後瀬山城」
講師：外岡慎一郎さん(奈良大学教授)
- 申** 要事前申込、先着20人 **金** 無料
※雨天中止 **申** Zoom配信を希望する場合は要事前申込(24日⑩締切)
- 問** 文化課 ☎ 64・6034 FAX 52・3223
メール rekishi@city.obama.fukui.jp
※FAX・メールの際は、「氏名・電話番号」を記載してください

28日(土) 小浜男女共同参画のつどい

- 時** 受付14時～ 開始14時30分～16時20分
- 所** 働く婦人の家(大手町)
- 内** 「生徒の可能性を拓く～JETSの奇跡～」
講師：五十嵐裕子さん(福井県立福井商業高等学校教諭、チアリーダー部顧問)、JETSのメンバー
- 金** 無料 **申** 要整理券、先着150人
- 問** 働く婦人の家 ☎ 52・7002

29日(日) 第3回小浜市成人大学講座

- 災害時に生き残るために、災害の危険をキャッチする知恵や、災害に備える生活のコツなどを学びます。
- 時** 10時～11時30分 **所** 雲浜公民館(城内二丁目)
- 内** 「みんなで学ぶ防災セミナー～避難時の心得について～」
講師：山崎加代子さん(敦賀市立看護大学看護学部看護学科教授)
- 金** 無料 **申** 要事前申込(26日⑩締切)、先着50人程度
- 問** 生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

29日(日) 小浜市民障がい者スポーツ体験フェスタ

- 日本車いすバスケットボール連盟のU23強化指定選手2名によるトークセッションや競技の実演のほか、参加者が競技用車いすの乗車体験やシュート体験などを行うことができます。
- 時** 受付9時30分～ 開始10時～12時30分
- 所** 市民体育館(後瀬町)
- 内** 講師：古崎倫太郎さん、片岡勇登さん(いずれも一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟U23強化指定選手)
- 対** 障がい者スポーツに関心のある人
- 金** 無料 *観覧は自由(事前申し込み不要)
- 申** 体験参加は要事前申込(9日⑩締切)、先着50人(メールで申し込みの際は「住所、氏名、年齢、電話番号」を記載してください)
- 問** 高齢・障がい者元気支援課 ☎ 64・6012
メール genki@city.obama.fukui.jp

「小浜市総合文化祭」開催内容の変更

- 本紙10月号に掲載の内容が一部変更になりました。
- 変更後の開催内容
- 秋季書道展 会場展示は中止(作品審査・表彰のみ実施)
- 小浜市かるた大会 開催中止
- 小浜市いけばな展 開催期間・場所の変更
▶期間 11月16日(日)～12月9日(土)
▶ところ 小浜市役所(大手町)
- 郷土に遺る刀剣展 開催期間・場所の変更
▶とき 11月1日(日) ▶ところ 文化会館(大手町)
- ※詳しくは問い合わせください **問** 文化会館 ☎ 53・9700

凡例

時 = 時間 **所** = 場所 **対** = 対象 **内** = 内容
金 = 料金 **申** = 申込締切、定員など
問 = 問い合わせ先、申し込み先



レストラン棟と宿泊棟からなる複合施設「海のオーベルジュ志積」。レストランは壁一面がガラス張り、海を一望できる。

今月号は
とくがわ たかふみ
徳川 貴文
がお届けします



地域おこし協力隊が、日々の活動や感じたことをレポート!

隊員たちのよもやま日誌

「泊まれるレストラン」の運営のため奮闘中

はじめまして。地域おこし協力隊の徳川です。私は主に、「内外海地区活性化プロジェクト」の拠点として志積に建設された、レストランを併設する宿泊施設の管理・運営を行っています。

着任前に大阪の通販会社で勤務していたときから、地域の暮らしや生業(なまひ)に関心があり、さまざまな地域を訪れる中で、若狭地域にも2年ほど前からたびたび来ていました。

そのときの縁がきっかけでプロジェクトを知り、「地産地消」や「環境への配慮」などのテーマに共感を覚え、ぜひ挑戦したいと思い、隊員募集に応募。7月に着任し、小浜へやって来ました。

8月にはレストランが、10月には2つの宿泊棟がオープンしたばかりで、お店の現場業務から施設全体の管理、運営会社の経営まで、幅広い任務に奮闘する毎日です。初挑戦の飲食・宿泊業界で、まだまだ行き届かない点や課題も多いですが、単に人を呼び込むだけでなく、地域の方々がより豊かに暮らせるような拠点にできるよう、さまざまな人たちと協力して活動に取り組んでいきます。

健康 生活のたびら

「目のメタボ」

加齢黄斑変性症

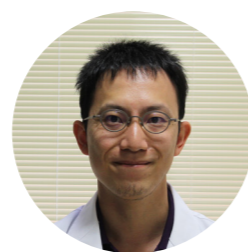
加齢黄斑変性症って?

加齢黄斑変性症は、加齢が原因で目の中心部にある黄斑が傷んでしまう眼疾患です。喫煙歴がある人や肥満の人は発症率が高くなる傾向にあり、「目の生活習慣病」や「目のメタボ」とも呼ばれています。この疾患は男性に多く、50歳以上の約80人に1人が発症していると言われています。

見えているか自己チェック

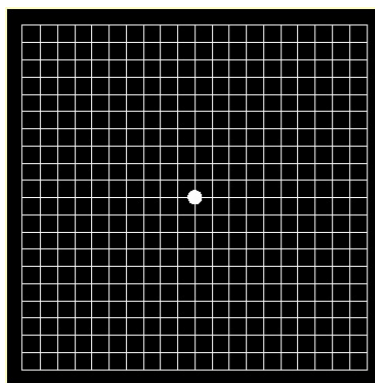
この病気の症状は、視野の「中心がぼやける」「ゆがんで見える」「暗くて見えにくい」などです。心配な人は、「アムスラーチャート(下図)」を使い、簡単な自己チェックを試してみましょう。

まず、片目ずつ手で隠して、図中央の白い点を見つめてください。そして、図全体の見え方に先の症状が出ないか確認します。見え方に異常があった際は眼科の受診をお勧めします。目は片方が病気になるっていても、もう片方が補って異常を感じ



杉田玄白記念 公立小浜病院
■問い合わせ ☎ 52・0990

眼科
柿本 宙志 医師



▲この図を使って目の見え方が確認できる

今富・国富地区にある2千を超え
る民家や事業所。その一帯を1人で
巡回して住民の安全を守り、防犯を
呼びかけているのが松村さんです。
松村さんは若狭町出身。大学2年
生のときに、『将来は地元に戻り、地
元の役に立ちたい』と考え、警察官
の道へ。県外の大学を卒業後すぐに
福井県警察に採用され、他市町での
勤務を経て、平成31年3月に今富駐
在所に着任しました。

たことは責任を持ち、周りの方の力
を借りながら解決していこうとがんば
っています」と語り、「以前、住民
の方からの情報提供がきっかけで泥
棒を捕まえることができました。あ
りがたかったです」と振り返ります。
日頃から住民と交流があり、「1歳
の息子と散歩をしていると、近所
の方に声を掛けられます」と話す松村
さん。直近の目標として、「住民の方
と触れ合い、今富・国富地区のこと
は何でもわかるようになりたいです」
と意気込みを教えてくださいました。

地元『福井』の役に立ちたい



勤務先 福井県小浜警察署 今富駐在所
まつむら あきひろ
松村 顕広 さん
(28歳・和久里)

部のよい雰囲気をつくりたい

部活動の始まりに、部員一同が顔
を合わせる小浜中学校芸術部。絵や
曲など「ひとつのものに責任感を持っ
て取り組む」ことを目標にして、部
員ら20人は美術とバイオリンの2
コースに分かれ、絵画や音楽などの
表現を磨いています。

制作の様子を教えてくださいました。
新体制となって2ヶ月余り。「部の
よい雰囲気をつくりたい」という思
いを持ち部長になった森下さんにつ
いて、顧問の高須先生は、「部の改善
するところを話し合い、部員の意見
をまとめてくれる」と評価します。
部の現状について、「学年に関係な
く作品制作のアドバイスをし合っ
ている」と話す森下さん。今後に向け
て後輩には、「自分で工夫して課題を
解決する方法も見つけてみてほしい」
と成長に思いを寄せていました。



芸術部 部長
もりした このは
森下 心花 さん
(小浜中学校2年生)

「みんなの別邸」ふるさとの誇りに

松本さんは、若狭塗箸の企画・製造
などを手がけるマツ勘(北塩屋)の4
代目。かつて陸上競技で五輪を目指し
たスポーツマンで、現在は専務として
同社の先頭を切り活躍しています。
「若狭塗箸の業界でいち早く商業デ
ザインを取り入れた現社長のよう
に、物事を柔軟に考え、新しいことに挑
戦する心を大切にしています」
同社は今年6月、江戸時代の北前船
主「古河屋」が藩主を迎えるため整備
した別邸「護松園」の所有権を取得。
北前船や若狭塗の歴史を表現する

ギャラリーや、交流の場となるカフェ
などを備え、市民や観光客が気軽に
集える「みんなの別邸」を目指して
改修を始めました。
「護松園は、港町として発展してき
た小浜を代表する建物で、地域の文化
や伝統産業を次代につなぐ最適な場
所」と言う松本さん。「私が伝統ある
若狭塗箸に誇りを感じ、未来に残した
いと思ったように、小浜の将来を担う
子どもたちが、ふるさとに誇りを持つ
きっかけになればうれしいですね」と
思いを語ってくれました。



株式会社マツ勘 代表取締役専務
まつもと たかのり
松本 啓典 さん
(34歳・下竹原)

仲間と声かけ練習に励む

部員たちが声を掛け合い、練習に汗
を流す若狭東高校ウエイトリフティン
グ部。キャプテンの河原くんは、中学
校の柔道部時代、ウエイトリフティン
グ顧問の安達先生に声を掛けられて同
校に入学し、競技を始めました。
「はじめは柔道やレスリングを勧め
られたけど、高校では違う競技に挑戦
したいと、それまで全く知らなかった
ウエイトリフティングを選びました」
現在の部員は、1・2年生合わせて
4人と少人数ながら、「部のレベルは
全体的に高い」と胸を張る河原くん。

「国体選手の安達先生や、全国トップ
レベルの先輩方が指導してくださる
おかげ。本当に恵まれている」と、
周囲への感謝を語ります。
競技の醍醐味を「練習で努力したこ
とで、結果にしっかりと反映されるこ
ろ」と話す河原くん。昨冬の県大会で
は、その言葉通りに練習の成果を発揮
し、見事、67kg級で優勝を飾りました。
今後の意気込みを尋ねると、「来
年のインターハイは福井県で開催予
定。地元選手として、必ず出場できる
ようにしたい」と答えてくれました。



ウエイトリフティング部 キャプテン
かわら けいた
河原 圭汰 くん
(若狭東高校2年生)

子育て情報 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

催し	とき	内容	ところ・問い合わせ
絵本を楽しもう※	4日㊦ 10時～11時	おばま児童文学会 風夢さんによる絵本の読み聞かせです。親子で楽しみましょう。	子育て支援センター ☎同 ☎56・3386
お父さんとあそぼう※	15日㊦ 9時30分～11時30分	運動保育士と体を動かして楽しみましょう。	
お買い物ごっこ※	18日㊦ 10時～11時	お買い物バッグを作って、お買い物ごっこをしましょう。	
誕生会※	25日㊦ 10時～11時	今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いを楽しみましょう。	健康管理センター ☎同 ☎52・2222
子育てワイワイ広場	9日㊦、30日㊦ 9時30分～12時	未入园児の親子に2階和室を開放しています。交流の場としてどうぞ。	
母乳育児相談	9日㊦、30日㊦ 10時～11時30分	助産師による母乳育児の相談です。体重・哺乳量の測定も可能。	子育て支援センター ☎同 ☎56・3386
スクスク元気っ子教室※	17日㊦ 10時～11時	離乳食の相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です。※時間予約制	

体や心・生活の相談 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	とき	内容	ところ・問い合わせ
精神保健相談※	10日㊦、17日㊦ 10時～11時30分	心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。	若狭健康福祉センター ☎同 ☎52・1300
エイズ、肝炎相談・検査	2日㊦、16日㊦ 9時～10時30分	匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や、相談（月～金、8時30分～17時）を受けることができます。	若狭ふれあいセンター ☎坂上和代さん ☎090・5686・4147
こころの相談	①毎週㊦10時～16時 ②毎週㊦12時～17時	心の悩みを相談してください。	①市社会福祉協議会 ☎同 ☎56・5802 ②つみきハウス ☎同 ☎53・1190
臨床心理士によるこころの相談※	24日㊦ 9時30分～11時30分	心や体の状態などに悩んでいる人や、その家族を対象に、臨床心理士が相談に応じます。	市役所 ☎高齢・障がい者元気支援課 ☎64・6012
心配ごと相談	11日㊦ 13時～16時	介護など生活での困りごとの相談に応じます。	市社会福祉協議会 ☎同 ☎56・5802
人権相談	17日㊦ 13時～15時	悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。	働く婦人の家 ☎福井地方事務局小浜支局 ☎52・0238
カフェ・ぽ〜れ	6日㊦ 10時～11時30分	高齢者の生きがいや認知症予防の活動・相談ができます（参加費100円）。	若狭ふれあいセンター ☎坂上和代さん ☎090・5686・4147
おひさまカフェ	17日㊦ 10時～12時	認知症予防に関わる人たちの憩いの場です（参加費100円）。	ふるさと茶屋「清右エ門」 ☎小川さん ☎64・5142

休館日

市立図書館	3日㊦㊦・10日㊦・15日㊦・17日㊦・22日㊦・23日㊦㊦・24日㊦
温水プール	2日㊦・9日㊦・16日㊦・24日㊦・30日㊦ ※3日㊦㊦はレディースタイムなし
若狭図書学習センター	2日㊦・4日㊦・9日㊦・16日㊦・24日㊦・30日㊦ ※26日㊦は2Fのみ休館
市民サービスコーナー	3日㊦㊦・14日㊦・15日㊦・23日㊦㊦ ※14日㊦は機器入れ替えのため臨時休業 ※22日㊦は機器メンテナンスのため、マイナンバーカードの手続きはできません

休日当番医

1日㊦	★にしお内科クリニック（南川町） ☎53・2407
3日㊦㊦	★本馬医院（水取一丁目） ☎52・2233
8日㊦	いちせクリニック（南川町） ☎53・2415
15日㊦	★小津外科医院（日吉） ☎52・0072
22日㊦	★田中整形外科医院（千種一丁目） ☎52・6868
23日㊦㊦	★しんたにクリニック（駅前町） ☎64・5321
29日㊦	中山クリニック（多田） ☎56・5588

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院（大手町）で小児科医が休日診療を行います

法律や行政・その他の相談 ※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	開催日	時間	ところ	問い合わせ
法律相談（消費生活トラブル）※	5日㊦、26日㊦	14時～16時	嶺南消費生活センター	同 ☎52・7830
出張年金相談※	12日㊦、26日㊦	10時～12時、13時～15時	文化会館4階	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
結婚相談（本人のみ）	12日㊦ 28日㊦	19時00分～20時30分 13時30分～15時30分	文化会館1階	子ども未来課 ☎64・6013
結婚相談	19日㊦	9時30分～11時30分	文化会館4階	
行政相談※	17日㊦	13時30分～14時30分	市役所1階	市民協働課 ☎64・6009
高齢者専門相談（法律）※	19日㊦	13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所	同 ☎52・7833
赤い羽根相談会（法・税・登記など）※	29日㊦	13時～16時	サン・サンホーム小浜	ワカサリーガルパートナーズ ☎56・5533（平日9時～17時）

安心と信頼 地元の石屋さん
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

(有)杉田石材店

第2・第4土曜と毎週日曜、祝祭日は休業しています。
お電話でのご相談も承ります。
小浜市小浜広峰55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

**秋の運転免許
割引キャンペーン中!**
2020.12.3まで!
全車種割引しております!

小浜自動車学校
☎0120-52-0839

11/26(木) 27(金) 28(土)

**回数券購入の方に
※一般回数券(11回分6,200円)**
無料招待券2枚
プレゼント!

小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま
食文化館内
TEL0770-53-4126
お食事だけの利用もできます!

濱の湯

お知らせ

【各種催しや相談について】
新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や変更になる場合があります。参加を希望する人は、各問い合わせ先に事前に確認してください。

窓口の延長について

市役所1階の窓口（市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課）では、毎週金曜日（祝日・年末年始を除く）の執務時間を18時30分まで延長しています。

SABAR
さば料理専門店

鯖街道 小浜田島店
小浜市田島63-14-1 tel.0770-54-3338
営業時間/土日祝 11:00～16:00 (L.O.15:00)
close/平日 ※ご予約・買切については応相談

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ
ごみサポ!

完全無料
分別検索 アラーム通知

スマホ全対応

自治体・学校教育機関向けアプリ・ウェブ・データ
福井システムズ株式会社
若狭営業所
小浜市小浜清津102 TEL: 52-6360
URL: http://www.fukui-systems.co.jp/

**新型コロナウイルスに
有効性確認!!!**

次亜塩素酸水
ALL-ZIA
オールジア

【スプレーボトルセット】
※1カー参考価格 3,800円
2,500円 (税込)

【商品のご注文やお問い合わせは】
・若狭基幹支店 経済部 経済課 ☎56-5024
JA福井県 ・または最寄りの各支店まで

安全と快適を生む環境づくり。
ビル総合管理・警備保障システム

AIVIX
株式会社アイビックス

若狭支店 / 917-0241 小浜市遠敷7丁目112
TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268



Life **写真連載**
輝く子どもたち



食パンを使った朝食アイデアコンテスト (食文化館・9月27日)

 **市公式 Facebook**
地域の出来事などを
発信しています



編集後記

●朝夕が随分と涼しくなり、散歩やジョギングに適した季節になりました▶10月からは、歩いた歩数に応じて「おばまチケット」がもらえる「メタボン退治ウォーキング」が開始に(8P)▶運動不足のわが身にとって、「スポーツの秋」は耳が痛い話ですが、歩くだけなら私にもできそうな気がします▶新型コロナで運動不足がみな皆さんも、一緒にウォーキングに挑戦してみませんか(池)

●新型コロナウイルス感染症により、マスクの着用や消毒など日常の過ごし方が変化してからおよそ半年▶3密を避けるため、インターネットを通じて行う会議や交流が増え、1日にパソコンやスマートフォンなどの機器を使用する頻度が増えたように感じます▶便利な世の中になる一方で、体は急激な変化についていけず戸惑うばかり▶体調管理を怠らず日々過ごしたいと思います(理)

人の動き (10月1日)

【人口】 29,007人(前月比 -36人)	【男性】 14,253人	【転入】 37人	【転出】 55人
【世帯数】 12,130世帯	【女性】 14,754人	【出生】 10人	【死亡】 28人